

(東京都)

国家公務員共済組合連合会

九段坂病院

初期臨床研修プログラム概要



九段坂病院

KUDANZAKA HOSPITAL



院長のご挨拶

九段坂病院は小規模な病院です。そのため職員と患者さんとの触れ合う機会も多く、親しみのある関係を築くことが可能です。また、診療各科の連携、看護、放射線、臨床検査、薬剤、栄養、事務など各部門とのチームワークも密度濃く、機動性に富むものとすることができます。

職員一人ひとりが医療人として高潔なこころざしのもとに、洗練した技術を身につけ、心をこめて職責を果たしますので、皆様にご満足いただける診療ができるものと確信しております。皆様のご支援を心からお願い申し上げます。

KUDAN
ZAKA
HOSPITAL

理念

高潔な志をもち、洗練された技術で愛情を込めて医療を行う。

基本方針

私たち九段坂病院職員は、温かい気持ちとぬくもりのある手を持って接し、患者さまそれぞれにとって最善の医療を選択、提供することを目指します。

1. 医学の知識と技術の習得に日々努めるとともに、人格教養を高め、医療の質の向上を図ります。
2. 患者さまの権利の尊重・擁護と、プライバシーの保護に努めます。
3. 診療記録の適正管理とその情報を患者さまに開示します。
4. 診療に関わるあらゆる面の安全管理に、最大の努力を払います。
5. 全ての人々に公平・平等である全人的医療を目指します。
6. 医療の社会性・公共性を認識、法を遵守して、医療を通じて社会への貢献に努めます。

沿革

大正15年10月	私立九段坂病院として設立。 診療科目3科(内科・外科・小児科)、病床数30床。
昭和19年10月	戦時下日本医療団九段坂病院となる。
昭和24年9月	非現業共済組合連合会(現国家公務員共済組合連合会)に経営移管。診療科目4科(内科・外科・小児科・皮膚泌尿器科)、保険医療機関に指定。
昭和26年9月	病床数、一般124床となる。基本給食実施承認。
昭和36年8月	増改築により、病床数一般226床となる。診療科目は11科となる。
昭和37年9月	総合病院の承認を受ける。
昭和46年10月	大手町合同庁舎第三号館に附属診療所を開設。 診療科目は内科、歯科。
昭和56年12月	増改築により、病床数一般218床となる。
平成4年6月	小児科廃止、診療科目10科。
平成8年10月	心療内科新設、診療科目11科。
平成11年4月	リハビリテーション科新設、診療科目12科。
平成12年4月	産科を廃止し、婦人科とする。
平成12年12月	関東財務局移転に伴い、大手町診療所閉鎖。
平成15年4月	許可病床数、一般212床となる。
平成19年3月	3階病棟・旧分娩室改修工事(稼働病床206床から208床へ)
平成19年12月	人間ドック・健診施設機能評価認定取得
平成20年4月	管理型臨床研修病院指定

教育研修施設

日本内科学会認定医教育関連病院	日本皮膚科学会専門医研修施設
日本外科学会専門医制度修練施設	日本心療内科学会専門医基幹研修施設
日本整形外科学会認定医制度研修施設	日本心身医学会研修診療施設
日本消化器病学会認定施設	日本消化器外科学会専門医修練施設
日本呼吸器学会認定施設	日本臨床細胞学会認定施設
厚生労働省指定臨床研修病院	日本麻酔科学会麻酔科認定病院
日本糖尿病学会認定教育施設	

全国に広がるKKRネットワークで あなたの理想を追求してみませんか？

国家公務員共済組合連合会（KKR）は、国家公務員の年金や福祉事業に関する業務を 20 共済組合と共同で行うことを目的に設立された認可法人です。福祉事業として全国 35 力所の医療施設と 43 力所の宿泊施設の運営を行っています。



■沿革とその役割

国家公務員共済組合連合会（KKR）は昭和 20～30 年代の結核蔓延期に、国家公務員に対して必要な医療が直接提供されるよう、全国の中核都市に直営の医療施設や結核病院を随時設置してきました（直営病院）。また、戦後、明治時代から存続していた旧海軍工廠職工の福利厚生を担う病院の運営を継承してきました（旧令共済病院）。その後半世紀が経過して、わが国の医療をめぐる環境や社会情勢が大きく変化し、医療機関や医療保険制度が充実していく中で、誰もが利用できる病院として地域医療を担うに至っています。

「連合会病院は、国家公務員とその家族の健康の保持増進を担うと共に、各地域における中核的な病院として地域住民に良質な医療を提供し、地域医療に貢献する。」

■理念

地域医療への貢献

私たち連合会病院は、組合員はもとより、広く地域の皆さんに質の高い良質な医療を提供し、地域医療に貢献します。

職員自己研鑽

職員一人ひとりが専門性を高め、患者本位の医療を提供できるように、常に自己研鑽に努めます。

医療水準の向上

地域の医療機関や連合会病院間の連携を図り、診療機能の充実はもとより、医療安全対策や医療従事者の教育研修の推進に努め、わが国の医療水準向上の一翼を担います。

CONTENTS

- 01 KKRの概要・目次
- 02 働きやすい職場環境
- 03 充実した教育体制
- 04 共済医学会
- 05 シミュレーション・ラボセンター
- 06 病院紹介 / 北海道地区
- 08 東北地区
- 10 関東地区
- 22 中部地区
- 25 関西地区
- 30 中国地区
- 34 四国地区
- 35 九州地区
- 41 KKRの医療安全

※連合会病院の詳細については、
下記アドレスでもご覧いただけます。
<http://www.kkr.or.jp/>

アクセスマップ



九段坂病院

KUDANZAKA HOSPITAL

自然に恵まれた環境で都心にも近い便利な立地です。



- 電車でお越しの場合
地下鉄九段下駅
(東西線・半蔵門線・都営新宿線)
4番出口 徒歩3分
- JR市ヶ谷駅・飯田橋駅 徒歩20分
- バスでお越しの場合
JR市ヶ谷駅から
都営バス高71系統
市ヶ谷駅前→九段下 下車 徒歩3分
- JR飯田橋駅から
都営バス飯64系統
飯田橋駅前→九段下 下車 徒歩3分

令和6年度 九段坂病院（初期）臨床研修プログラム募集要項

九 段 坂 病 院
臨床研修委員会

研修プログラムの概要

厚生労働省から提示された「新たなる医師臨床研修制度の在り方について」に則して、九段坂病院臨床研修プログラムを作成した。

研修理念である「プライマリ・ケアの基本的な診察能力（態度・技能・知識）を身につけること」に従い、研修プログラムを達成することとした。

1 応募資格

令和6年3月に、医学部または医科大学を卒業見込み者、または卒業した者

2 募集人員・採用方法について

- (1) 募集人員 2名
- (2) 採用方法 全国公募とし、マッチングシステムに参加する。
- (3) 応募書類 履歴書（写真貼付）、成績証明書、卒業見込証明書
- (4) 選考日 8月頃 14時～
- (5) 応募〆切 7月中旬予定
- (6) 選考方法 小論文、面接、適性検査

※応募書類は、期日必着です。応募の際、選考面接希望日を記載下さい。応募状況により面接日の変更をお願いする場合があります。

3 研修プログラムの特色

当院は大学病院が多数存在する区中央部において、脊椎・脊髄外科に特化した専門医療と、地方行政（千代田区）と協力した地域の高齢者医療及び地域医療を併せて担っている。また、地域包括ケア病棟や回復期リハビリテーション病棟もあるため、急性期から回復期までの一貫した診療を経験できる。他にも多彩な協力病院とプログラムを構築しているため、異なる病床規模の病院で臨床経験を積むことができる。

地域医療を担う医療機関としてプライマリケアを広く経験するとともに、2年次選択においては整形外科専門研修など30週の選択科目を設定しているため専門性の高い研修も可能となっている。

また、中規模病院の特色として、職員間の顔が見える関係が築け、検査科や放射線科などコメディカル職員とも相談しやすい環境にある。医局は、総合医局であり管理職の医師を除き同室となっておりローテーション中以外の診療科にも極めて相談しやすい。診療以外の進路相談なども多くの医師からアドバイスを受けることができる環境であり、チーム医療のリーダーとして自覚の形成・役割の把握・専修医に向けての診療能力を身につけることができる。

4 臨床研修の目的・概要

当院の理念である「高潔な志をもち、洗練された技術で愛情をこめて医療を行う」を実践し、患者のことを第一に考えることができる臨床医となることを目標とし、そのために必要な価値観、資質、診療能力を磨く。

1年次は院内研修を通して基本的診療能力を身につけるとともに医師としての基本的価値観・倫理を確立し、地域医療における患者とのかかわりやチーム医療での役割、医療安全の重要性の認識を深めるとともに、協力病院での救急研修を通して救急医療の基本診察能力を身につけ、規模が異なる病院ごとの役割を経験し地域包括ケアシステムに対する理解を深めることを目標とする。

2年次は、1年次で身につけた価値観、資質、診療能力をさらに伸ばしつつ、各研修医の希望する専門領域で専門研修を行い、専修科選択時に必要な診療能力の獲得を目的とする。

5 研修プログラムについて

(1) 研修科目は基本科目（内科、外科、救急・麻酔部門）、必修科目（小児科、産婦人科、精神科、地域保健・医療）に加え、独自必須科目として1年次に整形外科研修を設定した。2年次には研修医が積極的に研修に取り組むことができるように選択科目を30週間設定した。

(2) 研修期間について

1年次：内科（20週）・外科（8週）・救急部門（12週 内4週の麻酔科研修を含む）
麻酔科（4週）・整形外科（8週）

2年次：小児科（4週）・産婦人科（4週）・精神科（4週）・地域保健・医療（4週）
内科（外来並列）（6週）・選択科目（30週）

◇地域保健・医療については、保健所及び国家公務員共済組合連合会、在宅診療を行う診療所との連携を図る。

◇選択科目として、基本科目・必修科目の探究、当院の特徴科である整形外科での研修を受けることが可能。

6 プログラム責任者と臨床研修病院および臨床研修協力病院（施設）の概要

(1) プログラム責任者

長濱 雄志 外科部長

(2) 参加施設

① 国家公務員共済組合連合会

九段坂病院（基幹型研修病院）

所在地：東京都千代田区九段南1-6-12

電話：03-3262-9191（代表）

院長：山田 正仁

交通：各路線「九段下」駅からの所要時間

○東西線・新宿線・半蔵門線

ーB4出口・徒歩3分

標榜科：内科、外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、

心療内科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科（12診療科）

病床数：257床（一般257床）

施設概況：

建物	延床面積	敷地面積
本館（RC造・基礎免震 地上14階、地下2階）	25,510.71㎡	3,809.39㎡
職員宿舎（RC4F（H13年））	573.90㎡	426.10㎡
計	12,150.80㎡	4,025.17㎡

沿革：九段坂病院創立の地は、大正15年10月2日、東京市麹町区富士見町1丁目1番地（千代田区九段南2丁目1番地）に小池國三（小池銀行頭取）・杉野喜精（山一合資社長）など15名の構成する匿名組合で発足したという歴史があります。

専門医（認定医）教育病院など学会の指定状況

日本内科学会認定医教育関連病院
日本外科学会外科専門医制度修練施設
日本消化器病学会認定施設
日本消化器内視鏡学会認定指導施設
日本消化器外科学会専門医修練施設
日本糖尿病学会認定教育施設
日本呼吸器学会認定施設
日本皮膚科学会専門医研修施設
日本整形外科学会認定制度研修施設
日本泌尿器科学会専門医教育施設
日本心身医学会研修診療施設
日本心療内科学会専門医基幹研究施設
日本臨床細胞学会認定施設
日本麻酔科学会認定麻酔科施設
日本認知症学会認定教育施設
日本リハビリテーション医学会認定教育施設

② 東京通信病院（協力病院：救急部門、小児科）

所在地：東京都千代田区富士見町2-14-23

電話：03-5214-7111（代表）

院長：山嵜 達也

交通：各路線「飯田橋」駅からの所要時間

JR 総武線・西口から徒歩約5分

地下鉄○東西線「飯田橋駅A4出口」から徒歩約9分○有楽町線「飯田橋駅B2a出口」から徒歩約6分○南北線「飯田橋駅B2a出口」から徒歩約6分○大江戸線「飯田橋駅A4出口」から徒歩約9分

標榜科：内科、精神科、呼吸器科、消化器科（胃腸科）、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科

病床数：514床（一般487床、精神27床）

研修責任者：山嵜 達也 東京通信病院院長

九段坂病院臨床研修委員会委員

九段坂病院臨床研修プログラム委員会委員

③ 公益財団法人東京都保健医療公社 豊島病院（協力病院：精神科、産婦人科）

所在地：東京都板橋区栄町33-1

電話：03-5375-1234（代表）

院長：安藤 昌之

交通：各路線からの所要時間

東武東上線「大山駅」「中板橋駅」から徒歩10分、都営三田線「板橋区役所前」から徒歩15分

標榜科：内科、精神科、呼吸器科、消化器科（胃腸科）、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、感染症科、緩和ケア科、輸血科

病床数：478床（一般424床、精神34床、感染症20床）

研修責任者：安藤 昌之 公益財団法人東京都保健医療公社豊島病院院長

九段坂病院臨床研修委員会委員

九段坂病院臨床研修プログラム委員会委員

④ 東京共済病院ケアなかめぐる（協力施設：地域医療）

所在地：東京都目黒区中目黒2-3-8

電話：03-5794-7332（代表）

施設長：岸 幸夫

交通：各路線からの所要時間

JR山の手線「恵比寿駅」から車で10分、東急東横線・地下鉄日比谷線「中目黒駅」から徒歩7分

病床数：

研修責任者：岸 幸夫 東京共済病院院長、ケアなかめぐる施設長

九段坂病院臨床研修委員会委員

九段坂病院臨床研修プログラム委員会委員

⑤ 千代田保健所（協力施設：地域保健）

所在地：東京都千代田区九段北1-2-14

電話：03-5211-8161（代表）

所長：原田 美江子

交通：各路線からの所要時間

地下鉄東西線「九段下駅」から徒歩1分

研修責任者：原田美江子 千代田保健所所長

九段坂病院臨床研修委員会委員

九段坂病院臨床研修プログラム委員会委員

⑥ 貝坂クリニック（協力施設：地域保健）

所在地：東京都千代田区平河町1-4-12 平河町センタービル10階

電話：03-5213-6710

院長：高野 学美

交通：各路線からの所要時間

地下鉄有楽町線「麴町駅」から徒歩1分

研修責任者：高野 学美 貝坂クリニック院長、千代田区医師会会長
九段坂病院臨床研修委員会委員
九段坂病院臨床研修プログラム委員会委員

⑦ 滝医院（協力施設：地域保健）

所在地：東京都千代田区九段南4-3-1

電話：03-5213-6710

院長：滝 正彦

交通：各路線からの所要時間

地下鉄有楽町線・南北線・都営新宿線「市ヶ谷駅」から徒歩3分

研修責任者：滝 正彦 滝医院院長
九段坂病院臨床研修委員会委員
九段坂病院臨床研修プログラム委員会委員

⑧ 鈴木内科循環器科（協力施設：地域保健）

所在地：東京都世田谷区三軒茶屋1-39-5

電話：03-3412-0072

院長：鈴木 伸

交通：各路線からの所要時間

東急田園都市線「三軒茶屋駅」から徒歩1分

研修責任者：鈴木 伸 鈴木内科循環器科院長
九段坂病院臨床研修委員会委員
九段坂病院臨床研修プログラム委員会委員

⑨ 神津島村国民健康保険直営診療所（臨床研修協力施設：地域医療）

所在地：東京都神津島村1009-1

電話：04-9928-1121（代表）

所長：釣田 健太郎

交通：船舶利用

研修責任者：釣田 健太郎 神津島村国民健康保険直営診療所長
九段坂病院臨床研修委員会委員
九段坂病院臨床研修プログラム委員会委員

7 プログラム責任者及び指導医について

(1) プログラム責任者は、研修プログラムの作成、管理及び個々の研修医の指導・管理を担当する。

プログラム責任者：外科部長 長濱 雄志

(2) 指導医は臨床経験7年以上でプライマリ・ケアを中心とした指導を行える十分な能力を有する者とする。

8 研修記録及び評価について

(1) 研修記録：研修医は、研修内容を研修医手帳に記入する。

(2) 評価：各研修医は、別紙の臨床研修到達目標に基づき自己評価を行い、臨床研

修委員会が修了の認定をする。

9 研修プログラム修了の認定について

- (1) 研修修了の認定 : 研修医の評価についての結果報告を得て、臨床研修委員会が修了を認定する。
- (2) 証書の交付 : 病院長は、臨床研修委員会が修了を認定した研修医に「修了証書」を交付する。

10 研修医の処遇について

- (1) 身分 : 非常勤医師 (研修医)
- (2) 報酬等 : ①基本給 300,000 円 (当直手当を除く)
②通勤手当 (上限有り)
③賞与 100,000 円 (年)
- (3) 勤務体系 : ①勤務日数 月20日 (+当直2回) 程度
②勤務時間 午前8時30分から午後5時15分まで
- (4) 年次有給休暇 : 労働基準法に準じて付与する。(非常勤職員就業規則に準拠)
- (5) 保険等 : 政府管掌保険・厚生年金加入
雇用保険加入・労働災害者保険適用
- (6) 健康管理 : 年1回の定期健康診断を実施
- (7) 被服の貸与 : 九段坂病院被服規程に準じて貸与する。
- (8) 住居施設 : 無
- (9) 医師賠償責任保険等 : 病院にて加入、各個人においては任意加入とする。
- (10) 学会等参加の研修活動 : ①院外学会等に参加及び発表の場を与える。
②院内臨床研修会・CPC・講演会に参加する。
③各科症例検討会やカンファレンスに参加する
- (11) その他 : アルバイトは禁止する。

11 後期臨床研修制度及び国内留学 (研修後の進路) について

九段坂病院後期臨床研修制度

2年間の初期臨床研修を終了した医師、ないしは既に2年間の研修を終了している医師。初期臨床研修に上乘せして専門制を重視した幅広い臨床能力を養うことを目的とし、専門科研修の前段階研修と位置付ける。目標として、各診療科の認定を取得できるまでとします。原則として研修期間は3年間。

国内留学制度

本院の組織基盤である国家公務員共済組合連合会は全国に数多くの研修病院を有するが、そのうち専門医研修プログラムとして適合する病院への国内留学が可能である。各病院各診療科のプログラム内容および指導医等については連合会および各病院のホームページを参照のこと。なお、国内留学の希望は採用後6ヶ月を経た1年次後半、2年次、3年次に可能であり、あらかじめ希望を研修委員会に提出の上、協議される。その後、連合会病院マッチング委員会に付託され、受け入れ病院の合意を得て決定される。後述の如く、当院も他病院からの留学研修医を受け入れる。研修マッチングは研修開始の2ヶ月前までに決定される。

令和5年4月1日
プログラム責任者
九段坂病院
外科部長 長濱 雄志

1) 目的

1. 新人の医師、看護師、その他コメディカルの医療の質の向上・安全管理のための研修及び各種シミュレーターによる研修
2. 既に職についているあらゆる職種の医療従事者、シミュレーターによる研修
3. 患者さん、家族、一般人、学生への消防との連携を持った心臓マッサージ等のシミュレーターによる研修
4. 新しい技術を取得するため、シミュレーターによる研修
5. 今までに生じた医療事故より学ぶため、様々な事例をシミュレーションした研修
6. 病院のリスクマネージャー教育、指導者の研修及び情報交換

2) 具体的内容

I. 行うこと

講義、勉強会：安全管理、リーダーシップ論、コミュニケーション論、ストレスマネージ

総合シミュレーションによる研修

一次救急処置

AED(自動体外式除細動器)使用法

気道管理・気管挿管

呼吸・循環トレーニング

静脈注射・採血

縫合消毒法・包帯法

導尿・浣腸

腰椎穿刺

腹部内視鏡トレーニング BOX

CVライン挿入

その他

II. 利用対象者

連合会職員

連合会病院以外の医療従事者

近隣医師会員及びそのスタッフ

患者さん・家族、一般人、学生

その他

3) 研修プログラム

定期研修

新人研修医研修 (2日間)

ASL講習会

アナフィラキシーショック対応研修

成人一次救命処置AEDの使い方

AHA BSL

救急医学 ICLS

AHAACLS

血液浄化療法シュミレーション・トレーニング 等

随時開催

診療技術研修 (シミュレーターを使用した技術トレーニング)

内視鏡技術研修 (シミュレーターを使用した技術トレーニング)

ケースシュミレーション・トレーニング

人工呼吸器トラブル・シューティング

輸液ポンプ・シリンジポンプトラブルシューティング 等

4) 場 所

虎の門病院1階、近隣にホテルあり

交通アクセス

国家公務員共済組合連合会 シミュレーションラボセンター (虎の門病院内)

〒105-8470 東京都港区虎ノ門2丁目2番2号

※電車でご来院の方

地下鉄銀座線「虎ノ門駅」 3番出口より徒歩6分



国家公務員共済組合連合会九段坂病院

所在地 : 東京都千代田区九段南1-6-12
ホームページ : <https://www.kudanzaka.com>
連絡先 : 03-3262-9192
E-mail : kudan@kudanzaka.com
担当 : 福光 (ふくみつ)・吉田 (よしだ)